

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月31日

上場会社名 ブロードメディア株式会社  
 コード番号 4347 URL <http://www.broadmedia.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 加納 彰  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 大

TEL 03-6439-3725

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	3,142	—	△307	—	△340	—	△238	—
20年3月期第1四半期	3,688	91.8	257	4.5	226	2.1	59	△57.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△5.09	—
20年3月期第1四半期	1.68	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	11,383	6,928	6,928	48.9	48.9	95.36
20年3月期	11,893	3,840	3,840	18.1	18.1	61.03

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 5,567百万円 20年3月期 2,149百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	7,000	—	100	—	△200	—	100	—	2.84
通期	14,000	1.1	650	119.1	250	4.1	800	—	22.72

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 2社(社名 株式会社アリスネット、ラテンドラマ共同事業体) 除外 1社(社名 )

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

## (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 58,391,053株 20年3月期 35,212,153株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 783株 20年3月期 783株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 46,928,176株 20年3月期第1四半期 35,210,614株

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における売上高は、前年同四半期と比べ545,989千円(14.8%)減少し、3,142,082千円となりました。減収は、主にネットワーク営業部門における売上高が減少したことによるものです。

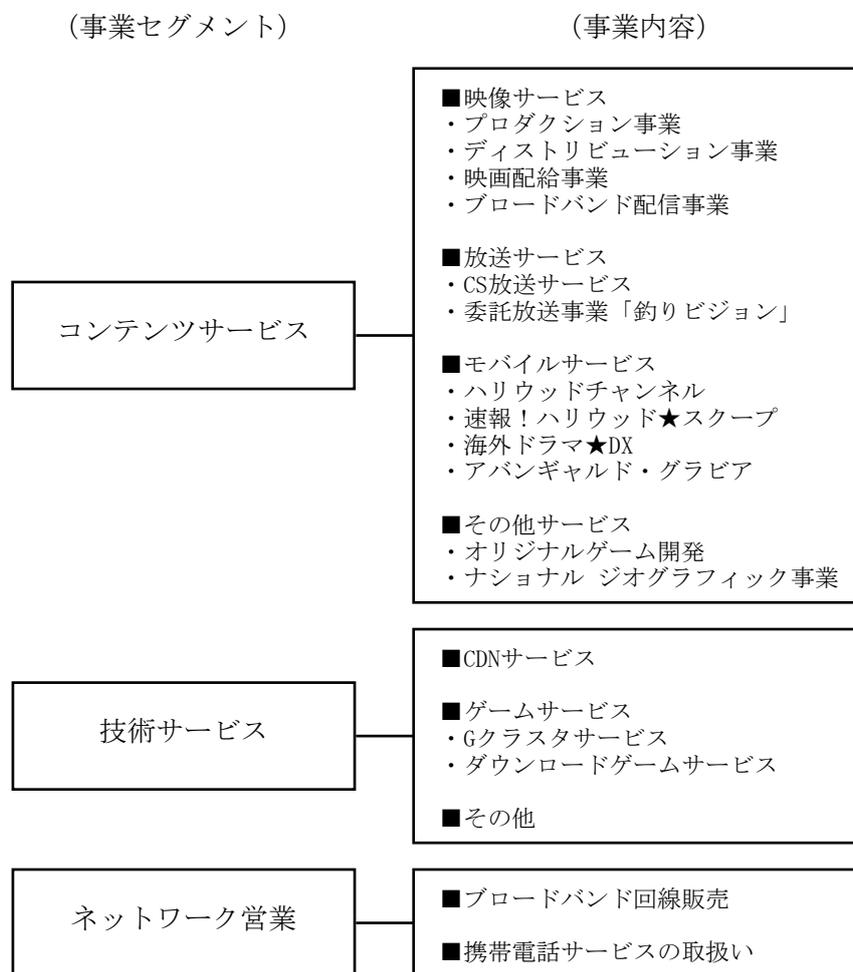
営業損益は、前年同四半期と比べ564,461千円減少し、307,077千円の営業損失となりました。これは、連結子会社であるGクラスタ・グローバル社(以下、GCG社)において、北米での事業推進に伴う費用が増加し、損失が約3.6億円発生したことや、映像サービスにおける映画配給事業の広告宣伝費等の費用が先行したことが主な要因です。

経常損益は、支払利息が減少したものの、上記営業損失の計上により、前年同四半期と比べ567,387千円減少し、340,692千円の経常損失となりました。

また、GCG社の少数株主持分により損失が軽減されたものの、上記経常損失を計上したことにより、当第1四半期においては四半期純損失238,710千円を計上致しました。

なお、当第1四半期までは、GCG社を当社の連結子会社としておりますが、平成20年7月30日に、当社保有のGCG社株式の一部を譲渡したことにより、当社の持分比率は49.6%となりました。今後GCG社は当社連結から離脱する見込みです。

[セグメント別事業内容(平成20年6月30日)]



当第1四半期における事業セグメント別の売上高及び営業利益の概況については、以下のとおりです。

## ① コンテンツサービス

コンテンツサービスは、映像サービス、放送サービス、モバイルサービス及びその他サービスで構成されており、映画やドラマ等の映像作品の調達、テレビ番組の制作から、その作品の配給、販売、放送(委託放送事業)、更にブロードバンドや携帯電話向けの配信、及びCS放送視聴に関する独自の会員制サービスに至るまでの広範な事業を

行っております。

売上高は、放送サービスにおいて株式会社釣りビジョンの増収があったものの、CS放送サービス等の減収により、前年同四半期と比べ4.5%減少し、2,038,318千円（前年同四半期は2,135,245千円）となりました。営業利益は、映像サービスにおいて映画配給事業の広告宣伝費等の費用が先行したことや、新たに開始したナショナルジオグラフィック事業の立ち上げ費用が先行したこと等により、前年同四半期と比べ82.0%減少し78,962千円（前年同四半期は439,518千円）となりました。

## ② 技術サービス

技術サービスでは、「ブロードメディア\*CDN」等のCDN（コンテンツ・デリバリー・ネットワーク）サービスや、GCG社が行っているGクラスターサービス等のゲームサービスの提供を行っております。

売上高は、CDNサービスの売上高が増加したこと等により、前年同四半期と比べて27.9%増加し、358,203千円（前年同四半期は280,063千円）となりました。CDNサービスにおいては黒字となったものの、GCG社において、北米での事業推進に伴う費用が増加したこと、等により、営業損失373,681千円（前年同四半期は191,048千円の営業損失）を計上致しました。

## ③ ネットワーク営業

ネットワーク営業では、ソフトバンクBB株式会社とヤフー株式会社が提供するブロードバンド総合サービス「Yahoo! BB」及びソフトバンクモバイル株式会社が提供する携帯電話サービスの販売代理店として、通信回線販売業者等の事業者を通じて販売活動を行っております。

売上高は、Yahoo! BBの販売件数が減少したこと等により、前年同四半期と比べ41.4%減少し、745,560千円（前年同四半期は1,272,762千円）となりました。上記減収の結果、営業損失12,357千円（前年同四半期は8,913千円の営業利益）を計上致しました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産残高は11,383,321千円、純資産残高は6,928,684千円でした。

平成20年5月にSBIホールディングス株式会社を割当先とした第三者割当増資を行ったこと等により、前連結会計年度末に比べて純資産残高は3,087,717千円（80.4%）増加しております。これに伴い、当第1四半期において、短期借入金3,719,504千円減少致しました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年5月1日発表の業績予想に変更はありません。

営業利益、経常利益及び当期純利益は、GCG社が当社連結グループから離脱する時期等により大きく変動する可能性があります。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当第1四半期連結会計期間より、ラテンドラマ共同事業体は新たに設立したことにより、また、前連結会計年度において持分法適用関連会社であった株式会社アリスネットは株式を追加取得したことにより、連結の範囲に含まれております。

### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会平成18年7月5日企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

この変更による損益への影響は軽微であります。

- ③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会平成18年5月17日実務対応報告第18号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

この変更による損益への影響はありません。

- ④ リース取引に関する会計基準等の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

この変更による損益への影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,739,342	2,026,064
受取手形及び売掛金	2,011,145	2,331,353
商品	54,648	67,977
製品	432	—
仕掛品	100,962	77,984
番組勘定	2,150,535	2,239,207
その他	537,384	517,849
貸倒引当金	△36,758	△24,291
流動資産合計	6,557,693	7,236,146
固定資産		
有形固定資産	287,916	263,209
無形固定資産		
のれん	429,601	489,702
その他	577,300	563,385
無形固定資産合計	1,006,902	1,053,087
投資その他の資産		
投資有価証券	3,067,757	2,881,700
その他	466,495	531,947
貸倒引当金	△3,442	△72,800
投資その他の資産合計	3,530,810	3,340,847
固定資産合計	4,825,628	4,657,144
資産合計	11,383,321	11,893,290

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,294,300	1,277,847
短期借入金	1,683,298	5,402,803
未払法人税等	67,920	81,761
賞与引当金	54,525	116,761
その他	1,191,628	1,022,276
流動負債合計	4,291,673	7,901,449
固定負債		
長期借入金	4,636	—
退職給付引当金	20,503	18,540
役員退職慰労引当金	48,499	45,666
その他	89,325	86,667
固定負債合計	162,964	150,873
負債合計	4,454,637	8,052,323
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,416,631	655,035
資本剰余金	2,020,488	282,071
利益剰余金	882,159	1,208,898
自己株式	△289	△289
株主資本合計	5,318,990	2,145,715
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	238,091	△344
為替換算調整勘定	10,906	3,666
評価・換算差額等合計	248,998	3,322
少数株主持分	1,360,695	1,691,929
純資産合計	6,928,684	3,840,966
負債純資産合計	11,383,321	11,893,290

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	3,142,082
売上原価	2,040,106
売上総利益	1,101,975
販売費及び一般管理費	1,409,053
営業損失(△)	△307,077
営業外収益	
受取利息	2,450
受取配当金	21
持分法による投資利益	19,812
その他	9,858
営業外収益合計	32,142
営業外費用	
支払利息	32,887
持分法による投資損失	16,416
株式交付費	16,303
その他	150
営業外費用合計	65,758
経常損失(△)	△340,692
特別利益	
貸倒引当金戻入額	838
その他	1,628
特別利益合計	2,467
特別損失	
その他	483
特別損失合計	483
税金等調整前四半期純損失(△)	△338,709
法人税、住民税及び事業税	41,877
法人税等調整額	16,065
法人税等合計	57,943
少数株主損失(△)	△157,942
四半期純損失(△)	△238,710

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純損失(△)	△338,709
減価償却費	68,538
のれん償却額	51,340
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,091
賞与引当金の増減額(△は減少)	△64,375
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,832
受取利息及び受取配当金	△2,471
支払利息	32,887
持分法による投資損益(△は益)	△3,395
株式交付費	16,303
売上債権の増減額(△は増加)	△146,691
たな卸資産の増減額(△は増加)	70,444
仕入債務の増減額(△は減少)	508,903
未払又は未収消費税等の増減額	△3,363
その他の資産・負債の増減額	193,982
その他	31,225
小計	412,359
利息及び配当金の受取額	3,896
利息の支払額	△22,294
法人税等の支払額	△55,672
営業活動によるキャッシュ・フロー	338,288
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
固定資産の取得による支出	△82,809
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△7,419
子会社株式の取得による支出	△200,336
定期預金の払戻による収入	11,529
出資金の回収による収入	125
貸付けによる支出	△42,500
貸付金の回収による収入	857
差入保証金の差入による支出	△5,090
差入保証金の回収による収入	793
投資活動によるキャッシュ・フロー	△324,849
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,729,004
株式の発行による収入	3,483,709
配当金の支払額	△88,266
その他	26,138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△307,421
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,492
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△302,474
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	15,752
現金及び現金同等物の期首残高	1,975,888
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,689,165

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

(単位:千円)

	コンテンツサービス	技術サービス	ネットワーク営業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	2,038,318	358,203	745,560	3,142,082	—	3,142,082
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,038,318	358,203	745,560	3,142,082	—	3,142,082
営業利益又は 営業損失(△)	78,962	△373,681	△12,357	△307,077	—	△307,077

(注) 1 事業区分の方法

事業は、当社が顧客に対して提供するサービスの類似性に基づき、投入する経営資源の単位を勘案し区分しております。

2 各区分に属する主要なサービス

事業区分	主要な商品・製品及びサービス
コンテンツサービス	ブロードバンド及び携帯向けのコンテンツ配信 映画及びテレビ局向けコンテンツの配給 字幕・吹替等の制作 CS放送及びCATV向けの番組制作及び放映 CS放送関連サービス
技術サービス	コンテンツ・デリバリー・ネットワーク・サービスの提供 「Gクラスタ」技術を活用したコンテンツ配信サービスの提供
ネットワーク営業	「Yahoo!BB」サービスの加入勧誘及び申込取次 携帯電話サービスの加入勧誘、申込取次及び携帯電話端末の販売代理店業務

b. 所在地別セグメント情報

売上高に占める本邦の売上高の割合が90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載は省略しております。

c. 海外売上高

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、記載は省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年5月16日付けで、SBIホールディングス株式会社から第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第1四半期連結会計期間において資本金が1,761,596千円、資本準備金が1,738,417千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が2,416,631千円、資本準備金が2,020,488千円となっております。

## 「参考資料」

## 前四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	3,688,071
II 売上原価	2,386,223
売上総利益	1,301,847
III 販売費及び一般管理費	1,044,464
営業利益	257,383
IV 営業外収益	15,514
1 受取利息	385
2 受取配当金	5
3 持分法による投資利益	8,338
4 その他	6,785
V 営業外費用	46,203
1 支払利息	11,036
2 為替差損	20,304
3 持分法による投資損失	14,566
4 その他	296
経常利益	226,694
VI 特別損失	100,213
1 固定資産除却損	145
2 投資有価証券評価損	99,999
3 その他	67
税金等調整前四半期純利益	126,481
法人税等	51,687
少数株主利益	15,709
四半期純利益	59,084

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前四半期純利益	126,481
2 減価償却費	58,802
3 のれん償却額	52,027
4 貸倒引当金の増加額	1,298
5 賞与引当金の減少額	△53,184
6 退職給付引当金の増加額	1,065
7 役員退職慰労引当金の減少額	△17,791
8 受取利息及び受取配当金	△390
9 支払利息	11,036
10 持分法による投資損益	6,227
11 投資有価証券評価損	99,999
12 出資金組合損益分配益	△64
13 売上債権の減少額	△129,182
14 棚卸資産の増減額	△263,206
15 仕入債務の減少額	△65,581
16 未払消費税等の増減額	△42,266
17 その他	472,295
小計	257,566
18 利息及び配当金の受取額	318
19 利息の支払額	△25,444
20 法人税等の支払額	△87,025
営業活動によるキャッシュ・フロー	145,414

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 固定資産の取得による支出	△117,970
2 固定資産の売却による収入	145
3 投資有価証券の取得による支出	△3,130,561
4 出資金の減少による収入	496
5 貸付金回収による収入	349
6 差入保証金の返還による収入	1,109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,246,430
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 短期借入金の増加額	3,850,000
2 新株発行による収入	745
3 配当金の支払額	△88,020
4 その他	△3,692
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,759,031
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	240
V 現金及び現金同等物の増加額	658,255
VI 現金及び現金同等物の期首残高	914,771
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,573,027

## (3) セグメント情報

## a. 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期（平成20年3月期第1四半期）

(単位：千円)

	コンテンツ サービス	技術サービス	ネットワーク 営業	計	消去又は全社	連結
売上高	2,135,245	280,063	1,272,762	3,688,071	—	3,688,071
営業費用	1,695,726	471,111	1,263,849	3,430,687	—	3,430,687
営業利益又は 営業損失(△)	493,518	△191,048	8,913	257,383	—	257,383

## b. 所在地別セグメント情報

前年同四半期（平成20年3月期第1四半期）

売上高に占める本邦の売上高の割合が90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載は省略しております。

## c. 海外売上高

前年同四半期（平成20年3月期第1四半期）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、記載は省略しております。